

平成18年度第4回宮崎大学役員会（戦略会議）議事要旨

日 時 平成18年6月8日（木） 15:00～17:00

場 所 宮崎大学事務局大会議室（事務局棟4階）

委 員 住吉学長、名和理事、碓理事、江藤理事、大谷理事、吉良理事

オブザーバ 水光副学長、谷本副学長、岩切監事、（欠席 木下監事）

列席者 川畑企画総務部長、山根財務部長、梶川施設環境部長、関学務部長、金城学術研究協力部長、
羽室企画課長、上原人事課長、南財務課長、大園評価課長、森山企画管理課長 外

議事に入る前に、学長から本日宮崎県工業会との包括協定書に調印した旨の報告があった。

議 事

1. 宮崎大学における研究戦略（案）について

名和理事から【資料1】により、宮崎大学における研究戦略（案）の中で特に前回役員会で指摘のあった「宮崎大学の特色を活かした重点研究領域の設定」について、その具体案についての説明があった。

審議の結果、これを現段階での研究戦略の骨子とし、今後、各学部の研究戦略との整合性も図りつつ、内容の塾度を高めることとすることで承認された。

2. 宮崎大学将来構想（最終答申）に係る具体的な取組等の検討について

学長から【前回配布資料】により、宮崎大学将来構想（最終答申）に係る具体的な取組等についての説明があり、それに対する意見が各委員から出された。

この件については、今後も引き続き検討していくとのことで、継続審議となった。

3. 平成19年度概算要求（案）について

財務部長から【資料2】により、平成19年度概算要求のスケジュールや事項についての説明があり、審議の結果、最終的な要求事項の選定にあたっては、学長に一任してもらうことで承認された。

4. 大学設置基準の一部改正に伴う検討課題等について

碓理事から【資料3】により、大学設置基準の一部改正に伴う検討課題等についての説明があり、各検討課題等については、人事制度等委員会、大学教育委員会、大学研究委員会等から委員を選出し、新たな合同委員会を組織して検討していくということで承認された。

報告事項

1. 国立大学法人等財務管理等に関する協議会について

財務部長から【資料4】により、先日行われた国立大学法人等財務管理等に関する協議会で説明のあった文部科学省の概算要求スケジュールや教育研究活動の支援に係る留意点等についての報告があった。

2. 学外入試について

碓理事から本日のアドミッション専門委員会で議論された学外での入試実施について、教育文化学部のみ次年度の入試を学外でも行う事が決定した旨の報告があった。

3. その他

(1) 学術振興事業基金について

江藤理事から学術振興事業基金について、医学部から基金に拠出する目的や用途等について疑義の声がある旨の報告があった。

これに対し、学長から基金の趣旨等を理解の上、協力してもらいたい旨の発言があった。

(2) 主要委員会等の審議状況報告

- ・ 碓理事から【席上配布資料】により、認証評価統括会議、地域連携推進室、学生委員会、教育委員会の検討状況について報告があった。
- ・ 水光副学長から、評価室会議での法人評価に関する状況報告があり、各統括理事に対し中期計画における18年度の事業を再度確認し、19年度の完成を目指してほしいとの依頼があった。
- ・ 谷本副学長から、教職大学院に関し、学部及び大学院の改組状況等についての報告があった。
- ・ 江藤理事から、施設マネジメント委員会の検討状況についての報告があった。

(3) 平成18年度役員会等日程(案)について

学長から18年度の役員会、教育研究評議会、部局長会の日程については、【資料5】のとおりに予定している旨の報告があった。

次回の役員会について

次回の7月の役員会(戦略会議)は7月6日(木)14時40分から、また6月の定例役員会は6月22日(木)15時からの開催を予定している旨報告があった。